

# 給食だより

令和6年度5月

勸修保育園

園庭のこいのぼりがさわやかな風に乗れ、気持ちよさそうに泳いでいます。中央階段の壁にも、子どもたちが作ったこいのぼりが色鮮やかです。5月5日は「端午の節句」です。給食では1日(水)に柏餅を食べます。



5月5日はこどもの日で「端午の節句」。もともと中国から伝わった五節句の一つで、ちまきや柏餅を食べます。ちまきは中国の聖人「屈原」の忌日が5月5日にあたり、とむらうためにお米を笹で巻いて蒸したものを供えたのが始まりといわれています。柏は、新芽が出るまで葉が落ちないことから、後継者が絶えない縁起の良い木であり、また葉の強い香りが邪気を払うとされ、餅を柏の葉に巻いて食べる風習が生まれたといわれています。



## 旬の食べ物

旬とは、自然の中で育てた野菜や果物・魚がとれ、栄養満点でおいしく食べられる時季のことです。食べ物によって旬は違います。

1年中見られる食べ物は、ビニールハウスで栽培された物や海外から輸入された物です。「今の旬は何かな?」と、お店で探してみてくださいね。

保育園でも見たり触ったり、旬に触れる機会を持てるように工夫しています。

## 夏野菜の栽培

うみ・そら各グループで子どもたちといっしょに育てたい夏野菜について話し合いました。これから土を耕して苗を用意し、畑やプランターに苗を植えます。子どもたちは水やりや収穫を今から楽しみにしています。みんなでおおいしく食べられるよう、大切に育てていきたいと思います。

